



---

2011年3月期  
**中間決算説明会**

(第2四半期累計)

2010年11月25日

**ワイエィシー株式会社**

(証券コード: 6298)

<http://www.yac.co.jp>

A solid blue horizontal bar spans the width of the page at the bottom.



# 次 第

1. ご挨拶と会社概要…………… 代表取締役社長  
百瀬 武文
2. 中間決算の概要
  - ・決算ハイライト…………… 代表取締役社長  
百瀬 武文
  - ・中間決算の総括…………… 管理本部経理部長  
古橋 博
3. 通期の展望…………… 代表取締役社長  
百瀬 武文
4. 2011年に向かって…………… 代表取締役社長  
百瀬 武文
5. 質疑



# 1. 会社概要



## 1-1 基本情報

(2010年11月2日現在)

商号	ワイエイシイ株式会社
証券コード	6298 (東証1部)
設立	1973年(昭和48年)年5月
代表者	代表取締役社長 百瀬武文
事業所等	本社：東京都昭島市武蔵野3-11-10 営業所：大阪、昭島、新竹(台湾) 工場：昭島、山梨、熊本、大分
グループ会社	ワイエイシイ新潟精機株式会社(新潟県妙高市) HYAC Corporation(米国) YAC Systems Singapore Pte Ltd(シンガポール) YAC KOREA CO.,LTD(韓国) 瓦愛新(上海)国際貿易有限公司(中国)
投資会社	株式会社NDマテリアル 篠田プラズマ株式会社
資本金	2,756百万円
事業内容	産業用エレクトロニクス関連装置、クリーニング関連装置の開発・製造・販売
決算	3月31日



## 1-2 当社の主力製品

### ▲ハードディスク事業

- ・バニッシャー装置
- ・ワイピング装置
- ・UV装置
- ・クリーンコンベア

### ▲液晶・LED事業

- ・プラズマ・ドライ・エッチング装置
- ・プラズマ・ドライ・アッシング装置
- ・アニール装置

### ▲半導体事業

- ・ロジック系IC用テストハンドラー

### ▲FEL事業

- ・FEL用エミッターの製作
- ・FEL用ランプの製作

### ▲太陽電池事業

- ・プレクリーニング装置
- ・テクスチャリング装置
- ・拡散炉
- ・PSG (ISO)
- ・CVD (結晶、薄膜)

### ▲クリーニング事業

- ・自動包装機
- ・ワイシャツ仕上げ機
- ・ユニホーム仕上げ機
- ・アパレル関連機械
- ・乾燥機
- ・搬送分配システム



# 主力製品

## <ハードディスク事業製品>

バニッシャー	ハードディスク製造工程において、ディスクに磁性体を生成後、表面のナノオーダーの微小突起を除去する精密研磨装置
ワイピング	ハードディスク製造工程において、ディスクに磁性体を生成後、バニッシュ工程の前後で表面のパーティクルの除去及び潤滑剤を表面に均一にする装置
UV装置	基盤上の磁性膜面に潤滑剤(遠赤外線(UV)の波長に適合した潤滑剤が完成)を薄くなじませる装置
クリーンコンベア (HD工場向け)	モジュールの組み合わせで自由な搬送ライン設計が可能なローラー式コンベアAGV(自走型搬送ロボット)やOHT(天井架設型搬送装置)に比べ、搬送物をいつでも搬送ラインに投入することができ、搬送効率が高い。
クリーンコンベア (半導体工場向け、 太陽電池工場向け)	(同上)但し、半導体向けは搬送物が300mm用ウエハポット、太陽電池はガラス基板又は約5"ウエハーが入ったカセットで、ハードディスク用に比べコンベア幅が大きく、より高い耐加重性、耐衝撃性、高速搬送が要求される。
クリーンコンベア (液晶工場向け)	(同上)但し、搬送物はパネルサイズに切り出された基盤を搬送する、ハードディスク用に比べコンベア幅が大きく、より高い耐加重性、耐衝撃性、高速搬送が要求される。



バニッシャー



ハードディスク用クリーンコンベア



半導体用クリーンコンベア

## <液晶事業製品>

プラズマ・ドライ・エッチング  
装置

液晶ディスプレイの各セルの液晶整列方向を個々に制御する微小トランジスタをガラス基板上に描画するプロセスで用いる。  
フォトマスクを通して露光した結果、硬化した部分以外を除去後、露出した薄膜をプラズマを利用してガス化し除去する装置。



第7世代用プラズマ・ドライ・エッチング装置(3チャンバータイプ)

対応  
基板サイズ

G2  
G4  
G4.5  
G5  
G5.5  
G6  
G7  
G7.5  
G8

## <半導体事業製品>

ロジック系IC用  
ICテストハンドラー

ICのパッケージング後の検査工程で、テスターと接続して使用し、テスターからのテスト結果信号に基づき、ICを良品と不良品に自動選別する装置。  
必要に応じて、精度の高い高温・低温(-55°C~155°C)下でのテストも行う。



ICテストハンドラー(4個同時測定・常温タイプ)



新製品 ICテストハンドラー(16個同時測定・常・高温タイプ)

## <太陽電池事業製品>

### 太陽電池(結晶・多結晶)製造装置

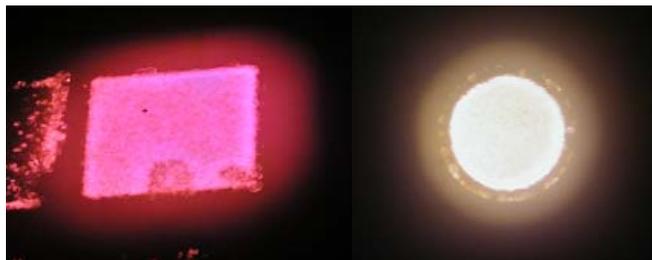
結晶・多結晶型太陽電池製造の全ライン(インライン・バッチ方式)の製作。  
特徴

- ・テクスチャリング (バッチ・インライン装置)。
- ・拡散炉 (P塗布装置・チューブ(バッチ)式・インライン装置)。
- ・PSG(ISO) (バッチ・インライン装置)。
- ・反射防止膜(AR)成膜 (PECVD装置)。
- ・配線印刷 (スクリーン印刷/乾燥炉)。
- ・配線形成(BSF形成) (焼成炉)
- ・その他関連装置



## <FEL事業製品>

ナノダイヤモンド薄膜製造	<p>金属等の材料の表面にナノダイヤモンドの薄膜を生成したエミッターを製作。</p> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・従来の蛍光灯と異なり、水銀・鉛等の有害物質を使用しない。</li><li>・LED(発光ダイオード)に比べ発光効率が高く省エネ効果がある。</li><li>・蛍光灯に比べ長寿命である。</li><li>・蛍光灯、LEDに比べ発熱量が少ない。</li><li>・色合成の自由度が高い。</li></ul>
--------------	---



発光写真



試作品

## <クリーニング事業製品>

ボディープレス機	シャツを前後から熱板ではさみ、シャツのボディー部をプレスする装置。 胴立を2つもち、プレス中に次のシャツを装填できるダブルタイプと、胴立がひとつのシングルタイプがある。 またプレス完了のシャツを自動でハンガーの掛けるオートキャリー付のタイプもあり。
タック・スリーブプレス機	シャツのタック部・袖部のプレス機(ダブルタイプ・シングルタイプ)
カラー・カフスプレス機	シャツの襟部・カフス部のプレス機(ダブルタイプ・シングルタイプ)
包装機	クリーニング完了後の衣類にカバーフィルムを自動で装填する装置。 ハンガーのままカバーする立体タイプとたたんだ状態でカバーする平面タイプがある。
アパレル関連機械	洋服の生産工程、縮絨機(生地を蒸気で安定化させる)、芯地・接着機(裁断後の生地を張り合わせる) プレス仕上げ機(完成商品のシワを取り成型する)



シャツ用ボディープレス機  
(Wタイプ・オートキャリー付)



包装機 (立体タイプ)



縮絨機



仕上げ機



## **2. 中間決算の概要**



# 決算のハイライト

- 企業体質の強化が進んでいます。
- アジア地域での事業活動が拡大しています。
- FEL事業の実用化が見えてきました。



## 2-1 中間決算の総括(連結)

(単位:百万円)

科目	2008年 3月期 中間期	2009年 3月期 中間期	2010年 3月期 中間期	2011年 3月期 中間期	前年比 増減額	前年比 増減率(%)
売上高	12,790	7,514	3,396	4,626	1,230	36.2%
営業利益	1,596	530	▲304	357	661	—
経常利益	1,586	562	▲353	360	713	—
当期純利益 (中間期)	1,038	326	▲391	111	502	—
1株当たり当期純利益 (中間期)	107.5	35.1	▲42.0	11.9	53.9	—
営業利益率	12.5%	7.1%	▲9.0%	7.7%	—	—
研究開発	136	152	132	121	▲11	▲8.3%
設備投資額	179	13	277	19	▲258	▲93.1%
減価償却実施額	67	87	132	118	▲14	▲10.6%



## 2-2 事業別売上金額(連結)

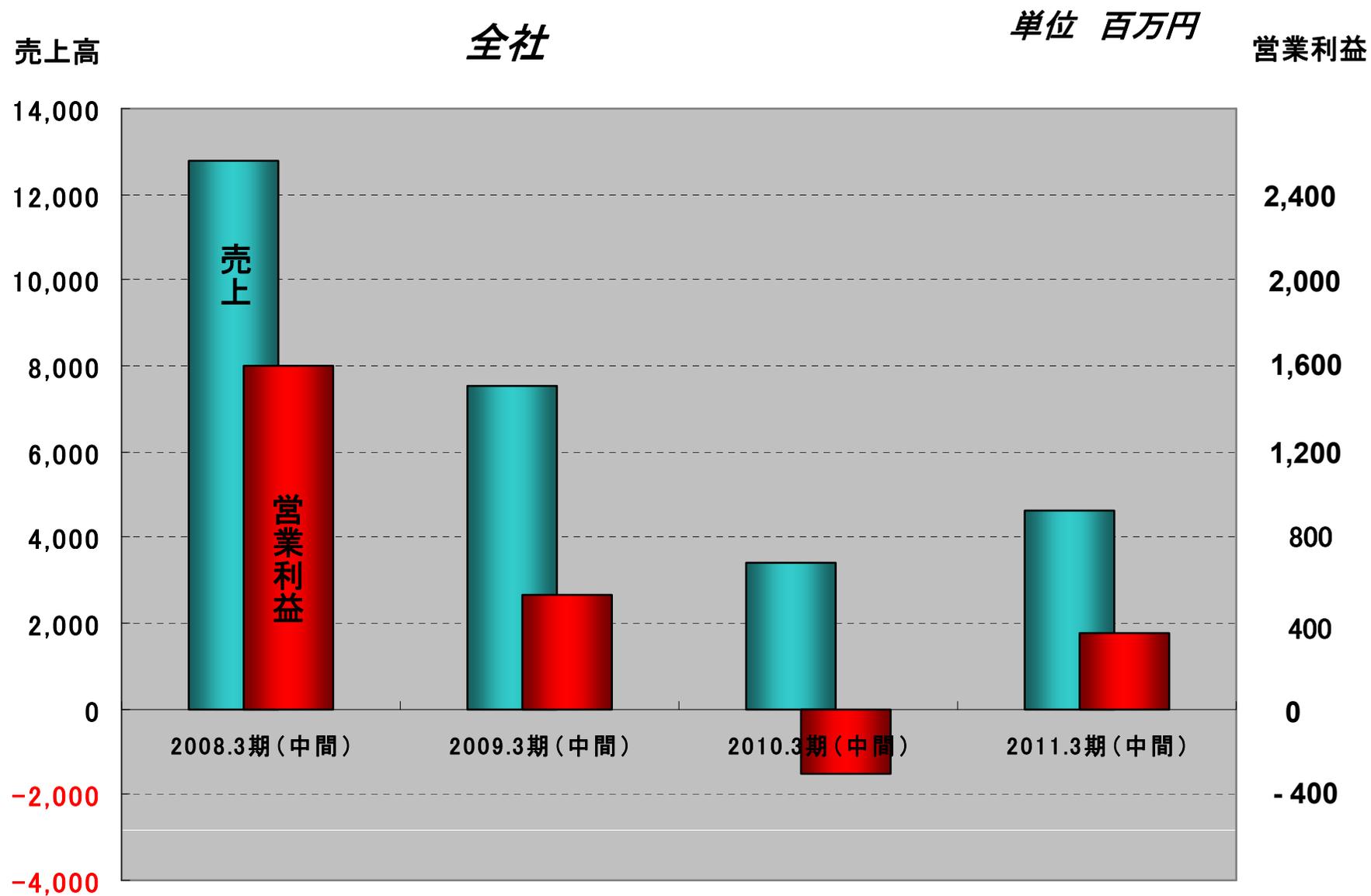
(単位:百万円)

科目	2008年 3月期 中間期	2009年 3月期 中間期	2010年 3月期 中間期	2011年 3月期 中間期	前年比 増減額	前年比 増減率(%)
ハードディスク関連	4,382	1,662	402	1,505	1,103	274.4%
液晶関連	6,995	4,073	2,127	994	▲1,133	▲53.3%
半導体関連	469	956	93	903	810	871.0%
FEL	—	0	0	5	5	—
太陽電池関連	—	—	92	776	684	743.5%
クリーニング関連	943	822	678	440	▲238	▲35.1%
合計	12,790	7,514	3,396	4,626	1,230	36.2%

百万円未満は切り捨てにしました。



## 2-2 事業別売上・営業利益金額(連結)





## 2-3 事業別受注金額(連結)

単位 百万円

科目	2008年 3月期 中間	2009年 3月期 中間	2010年 3月期 中間	2011年 3月期 中間	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
ハードディスク関連	3,330	1,490	581	1,786	1,205	207.4%
液晶関連	1,469	5,111	416	2,406	1,990	478.4%
半導体関連	451	676	105	622	517	492.4%
FEL	—	0	1	5	—	—
太陽電池関連	—	—	103	1,002	899	872.8%
クリーニング関連	943	822	678	440	▲238	▲35.1%
合計	6,194	8,101	1,887	6,263	4,376	231.9%

クリーニング関連は、販売計画に基づいた見込み生産をしておりますので受注=売上となります。

百万円未満は切り捨てにしました。



## 2-4 事業別受注残高(連結)

単位 百万円

科目	2008年 3月期 中間	2009年 3月期 中間	2010年 3月期 中間	2011年 3月期 中間	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
ハードディスク関連	1,743	690	470	556	86	18.3%
液晶関連	4,353	9,966	3,811	2,590	▲1,221	▲32.0%
半導体関連	139	121	22	93	71	322.7%
FEL	—	0	0	0	—	—
太陽電池関連	—	—	11	970	959	8,718.2%
クリーニング関連	—	—	—	—	—	—
合計	6,236	10,778	4,315	4,210	▲105	▲2.4%

百万円未満は切り捨てにしました。



## 2-5 貸借対照表のレビュー

(単位:百万円)

科目	2008年 3月期	2008年 9月中間期	2009年 3月期	2009年 9月中間期	2010年 3月期	2010年 9月中間期	前期末比 増減額
流動資産	18,236	16,459	13,607	11,979	14,076	13,812	▲264
現金預金	4,625	5,724	5,351	5,038	5,232	6,844	1,612
売上債権	9,218	6,513	4,647	4,305	6,770	3,859	▲2,911
棚卸資産	4,153	3,901	2,994	2,359	1,682	2,773	1,091
その他	240	321	613	276	390	335	▲55
固定資産	3,166	3,119	3,357	3,525	3,616	3,468	▲148
有形固定資産	2,828	2,813	2,842	2,950	3,030	2,929	▲101
無形固定資産	100	95	88	107	100	92	▲8
投資その他の資産	238	211	426	467	484	445	▲39
資産合計	21,402	19,578	16,965	15,505	17,692	17,281	▲411
流動負債	8,500	6,023	3,513	2,635	4,891	4,733	▲158
仕入債務	4,133	4,215	2,443	1,571	3,004	2,996	▲8
短期借入金	3,647	957	611	664	638	520	▲118
その他	720	851	459	398	1,248	1,216	▲32
固定負債	2,172	2,699	2,654	2,589	2,091	1,852	▲239
社債・長期借入金	1,622	2,134	2,128	2,069	1,560	1,300	▲59
その他	550	565	525	520	531	552	21
負債合計	10,672	8,722	6,167	5,224	6,983	6,585	▲398
純資産	10,730	10,856	10,797	10,280	10,708	10,695	▲13
負債純資産合計	21,402	19,578	16,965	15,505	17,692	17,281	▲411



## 2-6 キャッシュフロー計算書のレビュー

(単位:百万円)

科目	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2008年 9月中間期	2009年 9月中間期	2010年 9月中間期
営業活動によるCF	▲2,823	3,568	330	3,444	188	2,103
投資活動によるCF	▲306	▲11	▲454	▲4	▲328	▲13
財務活動によるCF	2,582	▲2,814	11	▲2,363	▲102	▲429
現金及び現金同等物の期末残高	4,621	5,344	5,216	5,718	5,038	6,834



---

## 3. 通期の展望



## 3-1 通期下降修正せざるを得なかった要因

---

### 1・一般経済状況の変化

### 2・事業環境と設備動向

#### (1) 産業用エレクトロニクス関連事業

- ・ハードディスク関連
- ・液晶関連
- ・半導体関連
- ・太陽電池関連
- ・FEL関連

#### (2) クリーニング関連その他事業

- ・クリーニング関連



## 3-2 2010年度 重点施策

---

### ① 高収益企業への挑戦（企業体質の強化）

[1] 事業コスト

[2] 経営コスト

[3] 社員の意識改革

### ② 事業規模の拡大

[1] 既存事業

[2] M&A

[3] 新事業

### ③ 研究開発事業の加速

[1] 太陽電池（結晶・薄膜タイプ）

[2] FEL（エミッター、ランプ）

[3] 既存製品の差別化



## 3-3 2011年3月期通期計画(連結)

単位 百万円

科目	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期 (通期見込)	前年比 増減額 (見込)
売上高	21,197	12,628	9,144	12,700	3,556
営業利益	2,295	255	158	1,050	892
経常利益	2,371	430	104	1,020	916
当期純利益	1,524	510	11	450	439
1株当たり当期純利益 (円)	158.1	54.8	1.2	48.4	47.2



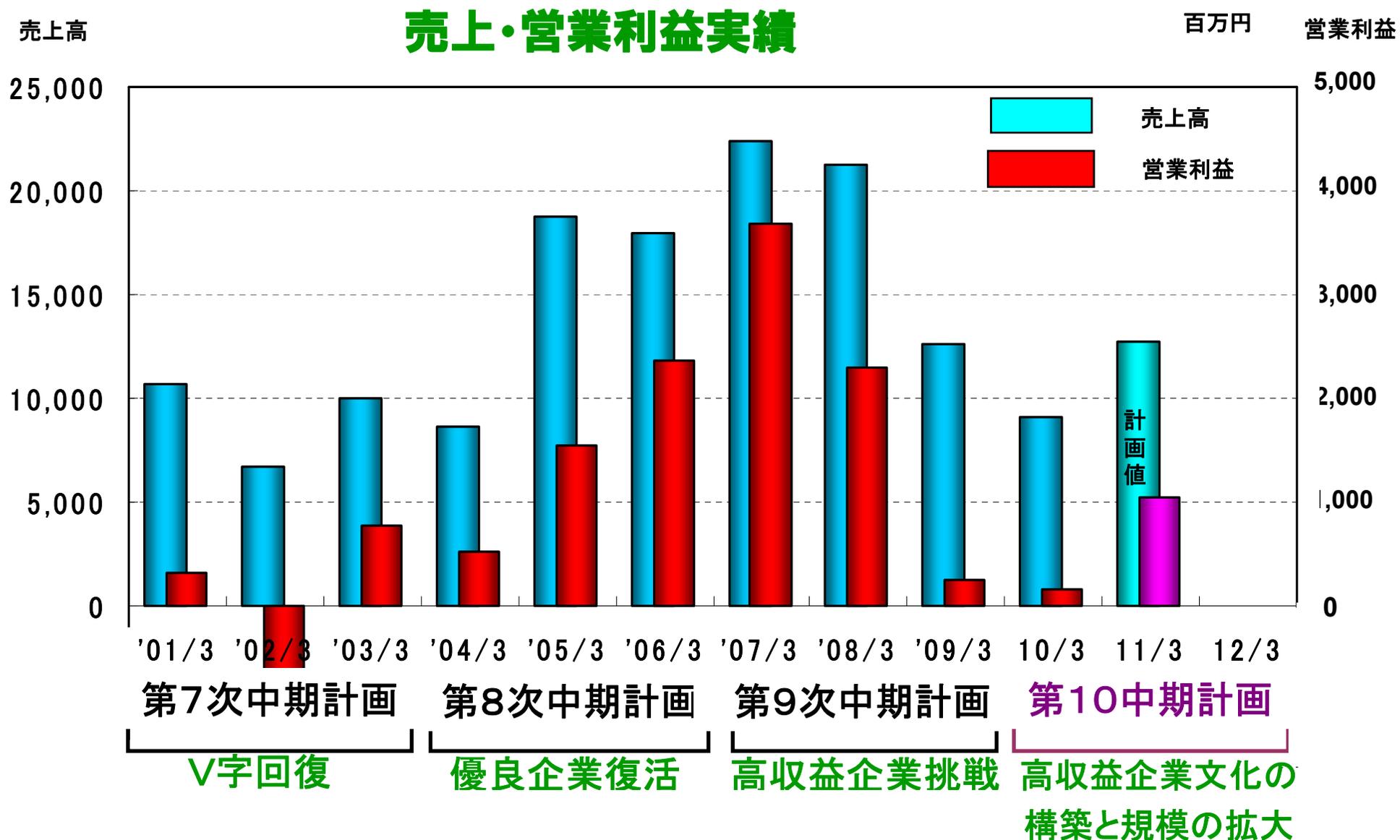
### 3-3 事業別売上金額(連結)

単位 百万円

科目	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期 (通期見込)	前年比 増減額 (見込)
ハードディスク関連	7,039	2,238	1,062	3,700	2,638
液晶関連	10,919	7,609	6,134	4,300	▲1,834
半導体関連	1,093	1,164	475	1,260	785
太陽電池関連	—	—	203	2,200	1,997
FEL関連	—	0	2	10	8
クリーニング関連	2,145	1,615	1,266	1,230	▲36
売上合計	21,197	12,628	9,144	12,700	3,556



## 3-4 業績推移と第10次中期計画 (連結)





---

## **4. 2011年に向かって (第10次中期計画の3年目)**



## 4-1 2011年に向かって

---

**1・現環境下での事業計画の策定**

**2・準備テーマの実行**



# 4-2 第10次中期計画の基本戦略

第10次中期計画（平成21年度～23年度）

平成21年4月1日

## 高収益企業文化の構築と規模の拡大

（高収益企業文化の構築と規模の拡大へのバックアップ）

- 資材本部
- 管理本部
- 社長室
- 内部監査室
- 環境管理室



支援

<p><b>事業予算の達成</b></p> <p><b>事業部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードディスク</li> <li>半導体</li> <li>プラズマシステム</li> <li>太陽電池</li> <li>クリーニング</li> <li>FEL</li> <li>太陽電池</li> </ul> <p><b>グループ会社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HYAC(米国)</li> <li>YSS(シンガポール)</li> <li>YNS</li> <li>YACK(韓国)</li> <li>YACS(上海)</li> </ul> <p><b>投資会社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(株)NDマテリアル</li> <li>篠田プラズマ(株)</li> </ul>	<p><b>(1) 経営基本方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高収益企業文化の構築</li> <li>規模の拡大</li> <li>デバイス事業の急拡大</li> <li>グローバル経営</li> <li>グリーンニューディール</li> <li>内部体制強化</li> <li>やりがい経営</li> </ul>
	<p><b>(2) 経営目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>売上500億円以上</li> <li>営業利益率15%以上</li> <li>新製品売上20%以上</li> </ul>
	<p><b>(3) 経営目標達成への成長戦略</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; background-color: #e0f7fa;"> <p><b>① 既存事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主力製品のシェアアップ（差別化）</li> <li>取扱製品の増加（アライアンス）</li> <li>グローバル展開の拡大（東南アジア）</li> <li>サービス事業の拡大</li> <li>消耗品</li> <li>依命システム</li> <li>事業コスト</li> <li>経営コスト</li> <li>人材教育・モチベーション</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; background-color: #e0f7fa;"> <p><b>③ M&amp;A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新事業の取込</li> <li>シナジー効果</li> <li>アライアンス</li> </ul> </div> </div> <p><b>② グリーンニューディール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽電池</li> <li>FEL</li> </ul>

#### 数字の処理について

記載された金額は百万円未満を切り捨て、その比率については小数第2位を四捨五入しております。

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予数値と異なる可能性があります。

ワイエイシイ株式会社